



カメラ探訪

# 台風15号 本県を縦断

## 全力で災害復旧

8月23日本県を襲った台風15号は県内を南から北に縦断。4人が死亡、46人が負傷し、また、道路、河川などの土木施設や農作物などに総額700億円を超える被害をもたらした。

台風としては昭和23年のアイオン台風以来、また自然災害としては昨年の冷害に続く2年連続の大災害となった。

県では、災害対策本部を設置し、応急対策を講じ、また一日も早く災害の復旧を進めるため9月14日に台風15号災害復旧対策予算を集中審議する臨時県議会を招集した。災害復旧にかかる臨時県議会は、51年11月の冷害以来5年ぶり、農作物災害復旧対策事業など総額65億5,000万円の災害復旧関連事業を一般会計補正予算として計上した。

(写真は、強風で全滅したホップの後片付けをする農家の人。遠野市で)



▲被災後、一日も早い復旧作業に取り掛かるため  
現地調査を行う土木事務所職員（遠野市青笹）

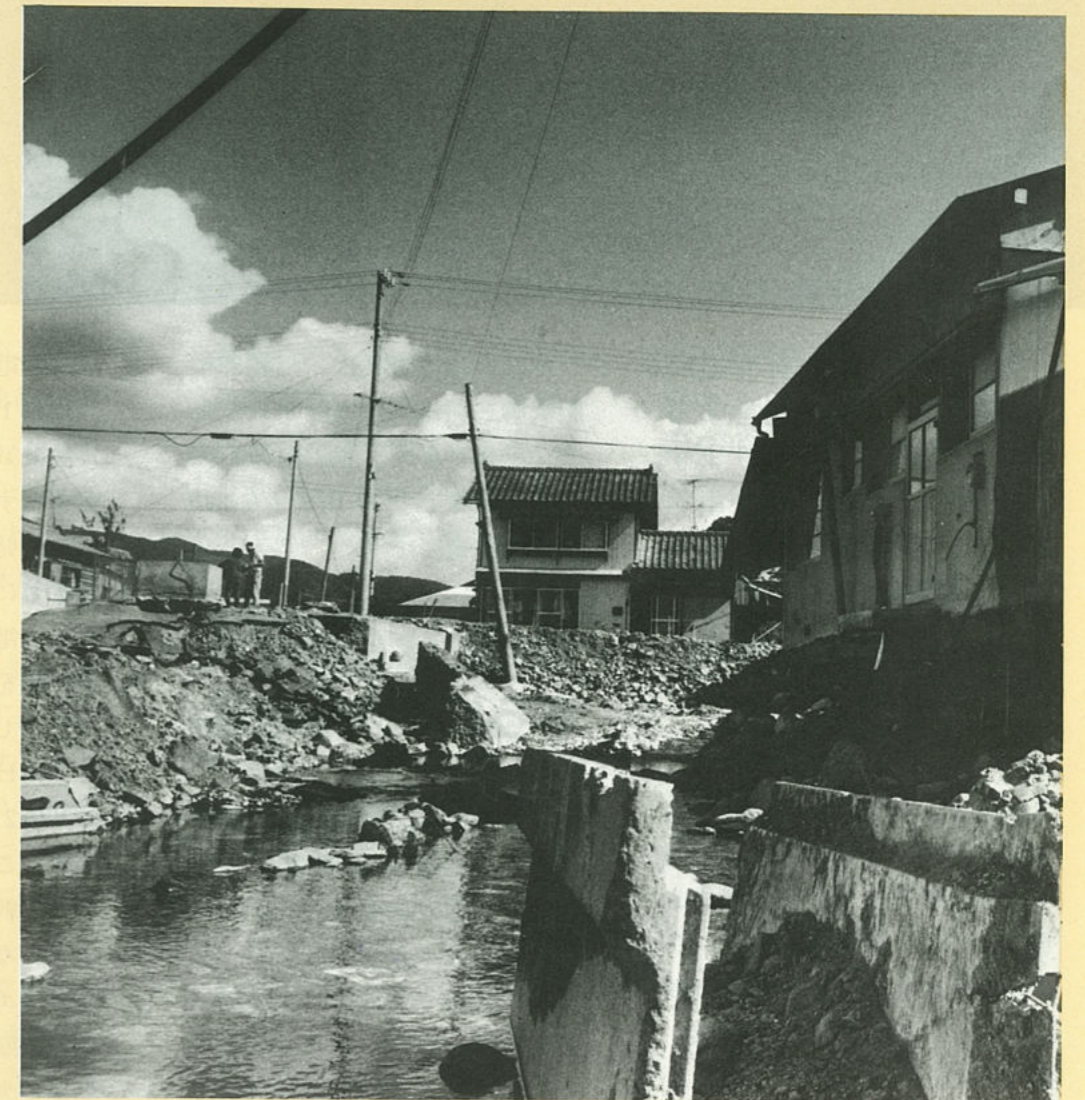


▲災害復旧にかかる臨時県議  
会が9月14日に招集された



▲県では9月8日国に対して、台風被害の救済対策を実  
施するよう陳情を行った（渡辺大蔵大臣宛に被災地の  
状況を説明する中村知事Ⓞと高橋県議会議長Ⓞ）

家屋が破壊され、炊事も屋  
外の仮設水道に頼っている  
▼（遠野市上郷）



▲猫川が増水、堤防が決壊  
して住宅地に濁流が流れ  
込んだ。（遠野市上郷）